

特別企画

人材育成に取り組むクラブ



NPO法人韮崎スポーツクラブ ＜山梨県韮崎市＞



活動基盤・活動環境をより充実させ、持続可能な総合型クラブの運営を目指すには、効果的な事業計画を企画・立案できる人材が求められるとともに、常に先を見据え、異業種・異業態も含めた広い視野と多様性を持つ人材の育成・確保をしていくことが重要です。

そこで今回は、クラブ関係者や行政のみならず、地域企業とも連携し、人材育成に取り組むクラブについてご紹介します。

1

クラブ概要

韮崎市は平成13年度に文部科学省より「総合型地域スポーツクラブ地域指定」の認定を受け、行政主導型の「総合型地域スポーツクラブ」として当クラブが産声を上げました。平成16年4月に特定非営利活動法人韮崎スポーツクラブに移行し、スポーツ文化の創造を通じて、「明るく豊かなまちづくり」と「会員一人ひとりの自発的・自主的な生涯スポーツライフ」の形成を目的に活動しています。

現在、スクール種目が21コースとサークル種目が3コースあり、幼児から高齢者まで幅広い年齢層が、自分の体力・年齢・レベルに合った種目をいつでも、いくつでも参加することができるクラブです。

2

行政や他団体と連携・協力

クラブ役員は幅広い人材で構成→情報収集と人的つながりでメリット

- 創設以来、韮崎市営体育館内に事務所を置き、市教育委員会のスポーツ振興課職員と同じ事務所で活動等しているため、常に市の行政サイドと連絡調整等を行うことができている。また、クラブの役員として、市議会議員に加え、市のスポーツ協会やスポーツ推進委員協議会の主たるメンバーに関わってもらっているため、地域のスポーツ振興や推進に関しての情報等が常に得られるだけでなく、人的なつながりも保たれています。

- 韮崎市保健福祉センターで毎年行っている事業「健康アップ教室」と連携して、同教室を卒業した翌年度から当クラブのスクール種目として活動できる“場所”を提供しています。
- 他のスポーツ団体・企業に対してもスクール事業の指導を行っています。こうした場を確保することで、クラブ側にとっても人材育成・発掘の場所創りにつながっています。

指導者の派遣で貴重な経験を

- クラブの指導者については、地元フットサルチームのスクール種目へ運営指導者として派遣することで多くの経験を積むことや、また（一社）ヴァンフォーレ甲府と連携・共同し開催しているスクール等の種目には、互いの指導者が協力し担当することで、相手の様々な指導法を学ぶきっかけができることも人材育成につながっていると考えます。ひいては将来的にクラブ運営を担う存在に成長してほしいと考えております。

小学校現場での質の高い指導に向け、SC山梨との研修会・情報交換に参加

- 昨年から新規事業として実施されている、県教育委員会の「もっと楽しい体育授業で体力アップ！」事業に、指導者の一員として参画しています。本事業は、県内の子どもたちの体力向上に関して、「投げる」ことに焦点を絞り、小学校現場に指導者としての専門的な資質を有した総合型地域スポーツクラブの指導者を派遣するという事業です。

また本事業は、小学校現場での効果的な指導は質の高い外部指導者が行い、より良い体育学習を県内に広めるという目的も持っています。そうした目的を達成するために、山梨県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会（SC山梨）が、本事業に参画するクラブを対象に研修会や情報交換をしており、指導者だけでなく、クラブの更なる質の向上につながることを考え、こうした研修の場などにも参加しています。

ただ、クラブ側として色々工夫しながら指導者を育ててきたつもりですが、せっかく指導者として質が向上しても、結果的に外部に行ってしまう可能性を危惧しながらも育成し続けなければならないことが不安材料となっています。



VFヘルスアップスクール
毎週金曜日PM1時～



U6サッカーフェスティバル

指導者の姿勢・熱意→県の信頼度アップ→学校体育との連携

県教育委員会の「もっと楽しい体育授業で体力アップ！」事業では、SC山梨や地域を大切に活動を積み重ねてきている総合型地域スポーツクラブの存在だけでなく、そこにいるスポーツ指導者の姿勢や熱意も県側から認めていただけており、当クラブへの信頼度を得ることで学校体育との連携にも一役を担うことが実現できています。

小学校事業の事前研修会で指導の在り方を学ぶ—外部指導者

外部指導者として小学校の事業に関わるために、事前の研修会に参加し、より良い授業の方法や内容、また、子どもたちへの運動やスポーツの指導の在り方等を学び直したりしています。こうした時間や機会を大切にする姿勢を保つことは、総合型地域スポーツクラブを今後続けていくためにも必要なことだと感じています。毎日の取り組みや教室の運営等に追われるばかりでなく、そうした学びや指導を見直すことは重要なことだと思います。

他クラブの若手指導者とも連携し、クラブ運営等で意見交換

同じ地域で、スポーツクラブを営み、総合型地域スポーツクラブへの展開を考えている指導者とも連携しています。他のクラブの代表は、比較的若い指導者ですので、「どのように展開していけば良いのか」、「収入の面で心配はないか」などクラブ運営上の話をしております。今後も、教室等を一緒にやりながらアドバイス等ができればと考えています。そうした人的なつながりが広がったり深まったりすることも大切なことだと実感しております。



ACPを活用した子ども体力向上プログラムのチラシ



わくわくスポーツレクリエーション
第2・第4土曜日AM10:30～



拠点施設の整備を機に、市の拠点となる 「場所づくり」に寄与

クラブ立ち上げから3年は行政主導でしたが、その後は自分たちで自主運営を心掛け、“総合型地域スポーツクラブ”だからこそ、市からの受託事業2つ、韮崎市サッカー協会受託事業1つ、企業と連携した事業3つの計6事業を行うことができ、地域の健康づくりの拠点ともいえる“場所”を提供することにつながっています。

本クラブの拠点となっている、「韮崎市営総合運動場」が「整備基本計画」にともない、全面的にリニューアルされることになっています。施設は老朽化が散見されるため、市営総合運動場整備検討委員会を設け、整備に向けて様々な角度から議論を重ねたほか、利用者アンケート調査や団体ヒアリングを実施し、「市営総合運動場整備基本構想」を策定いたしました。

韮崎スポーツクラブとして、韮崎市の地域スポーツの「拠点」となって活動等を続けてきた自負を持ち、また、一緒に取り組んできた関係者と同じ思いを持って、この計画が韮崎市における地域スポーツの実情に合った有効なものになっていくよう連携・協働していきたいと思っています。民間の資本や知恵を得ながらという計画ではありますが、施設運営の拠点となり得る担い手になって韮崎市の拠点となる“場所づくり”にも寄与していきたいと考えております。

(NPO法人韮崎スポーツクラブ クラブマネジャー 平賀 潤)

クラブ プロフィール

設立年月日 平成13年12月9日(平成16年4月21 日NPO法人登記)

所在地 山梨県韮崎市

運 営 会員数:372名(令和2年 9月現在)、予算規模1000万円(令和元年度)

特 徴 ・自分の体力や都合により、いくつでもいつでも参加しやすいスクール
・子ども体力向上プログラムでは、市スポーツ推進委員さんのご指導の中、いろんなスポーツに親しみながら体力向上を目指しています。

連絡先 〒407-0024 山梨県韮崎市本町4丁目9-2
TEL 0551-21-2255 FAX 0551-22-0498
E-Mail nirasupo@gaea.ocn.ne.jp